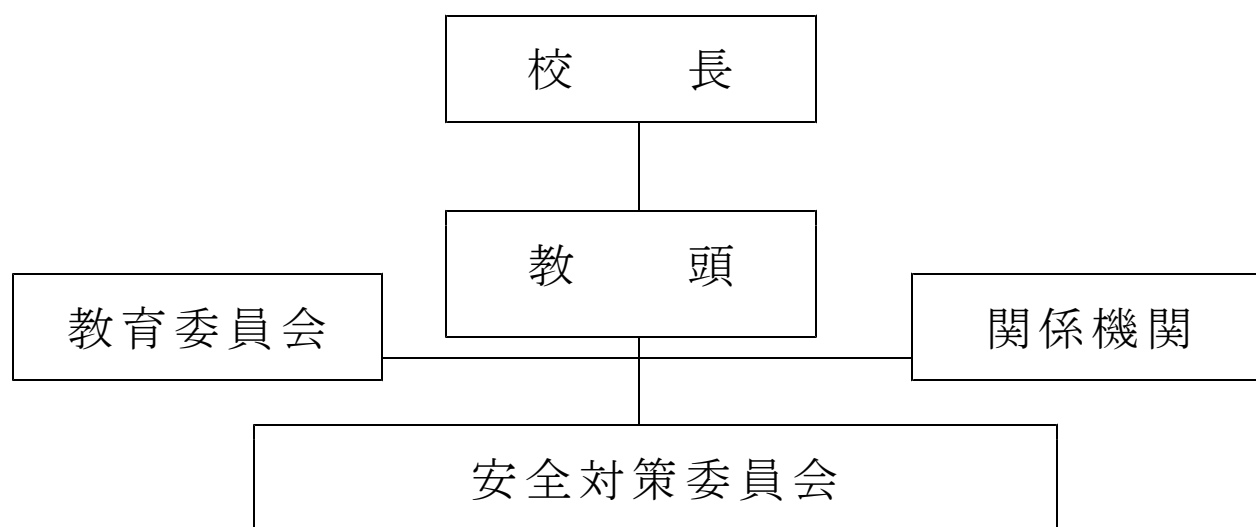


学校における 原子力防災マニュアル

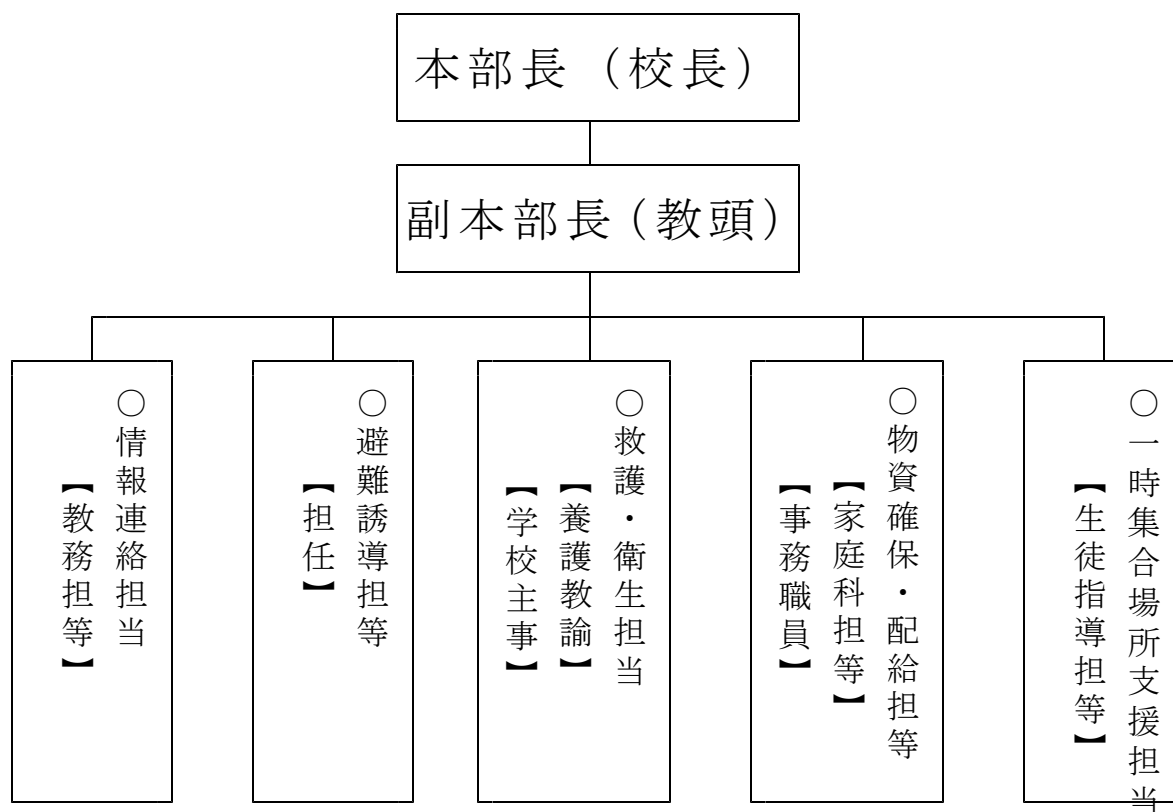
【薩摩川内市立朝陽小学校】



学校原子力防災委員会組織



学校原子力災害対策本部組織図



事故発生時の対応及び避難計画

朝陽小：U P Z 圏内

(5 ～ 3 0 km)

警戒事態発生

◇原子力災害◇大地震◇大津波

- ・防災行政無線
- ・ラジオ ・テレビ
- ・インターネット ・エリアメール
- ・広報車 ・電話

【情報の入手】

朝陽小学校原子力対策本部

登校
在校中
下校

【屋内退避の準備】

- 登校してきた，屋外にいた，下校途中に引き返してきた児童を，速やかに屋内に退避させ，顔や手を洗わせ後，退避準備をさせる。

【人員の確認】

- 児童の出欠を確認し，副本部長へ報告する。
- 教室等の全ての窓を閉めるとともに，カーテンを閉めたり，換気扇等を止めたりして外気を遮断する対策をとる。

【保護者連絡】

- 学校の対応（避難）及び保護者の迎え等について，各担任が保護者に電話連絡を行う。
- 保護者が迎えに来たら，速やかに引き渡す。（保護者引き渡し①）

事態が発展し，全児童を引き渡す前に「避難指示」が出た場合は，学校所在地の自治会避難先へと住民とともに市が手配したバスで避難する。

避難先での対応

- 避難先に迎えに来た保護者へ，児童を引き渡す。（保護者引き渡し②）
- 避難解除の指示があるまでは，避難先を学校の代替拠点とする

朝陽小学校避難先情報

〈避難場所〉 加世田運動公園

〈避難先住所〉 南さつま市加世田武田 1 8 1 0 0

〈避難先電話番号〉 0 9 9 3 － 5 2 － 2 4 3 6

〈避難先までのルート〉 国 3 2 8 → 県 4 0 → 国 3 → （伊集院北小） →
県 3 7 → 国 2 7 0 → 加世田運動公園体育館